

シラバスにも掲載していますが、金融論、日本経済論で**単位を取得するためには、以下の条件**を満たす必要があります。なお、学年による取り扱いに差はありませんので、念のため。
注)日本の金融の世界では、**ルールが重視される時代**になっています！

講義の2 / 3 以上に出席すること (出席カードで確認します)

出席カードの裏を白紙で出した人は、欠席とみなします。各講義で印象に残ったことなどを必ず記入してください。

やむを得ない事情で欠席したときには、欠席届を提出すれば、考慮する場合があります。欠席届の詳しい手続きは、教務課と相談してください。

中間試験と期末試験の両方を受けること

近畿大学経済学部には、追試という制度があります。追試の詳しい手続きは、教務課と相談してください。

不真面目な答案 (試験の際に指示します) は 不受 の扱い

このほか、上記 の出席率が2 / 3 未満の受験者も不受とします。

授業でも強調しているとおり、**授業の際には以下のルール**を必ず守ってください。

私語厳禁

私語は真面目に授業を受けている受講生にとって大変迷惑です。人に迷惑をかけることに気がつかない自己中心的な人 (反社会的な人) は、教室から出て行ってもらいます (欠席扱いです)。これに対し、建設的な意見は歓迎します。

遅れて来た人、後ろに座っている人にはレジュメがない可能性

こうした人にはレジュメが配られないリスクがあります。遅刻したり、教室の後ろに座ったりすることには大きなリスクがあると認識してください。

過去のレジュメは渡しません。私のホームページから**自己責任**でとること！

教室内では脱帽すること

社会の常識です。脱帽できない事情があれば事前にメールで申出てください。

授業終了後、出席カードを迅速に集めること

回収が遅くなると、他の受講者などに迷惑となります。回収の遅い列は**全員**、出席率を1ではなく、0.75 とカウントします。もっとも、前の方に座っている人は回収開始後ある程度の時間が来れば、出席カードを個人的に提出することを認めます (もちろん、出席率を1 とカウントします)。

以上